

東大和三中だより

令和元年10月25日

10月号(No.6)

発行 東大和市立第三中学校

〒207-0016 東大和市仲原2-7

TEL 042-564-5411

伝統は毎年の積み重ねから生まれるもの

東大和市立第三中学校長 井上 敬夫

10月18日に行われた合唱コンクールは、それぞれのクラスが個性を發揮して大成功でした。学年の特徴も出ていました。1年生は、課題曲も自由曲も一生懸命に素直に声を出そうとしている姿勢が初々しかったです。2年生は、男子が変声期にかかることもあって合唱自体が難しくなる時期にもかかわらず、誠実に合唱に取り組む姿がとても爽やかでした。3年生は「さすが！」の一言です。声が大人の声に完成されてきていて、強弱や音楽の解釈などまで踏み込んだ合唱を聴かせてくれていたように感じました。

特に印象的だったのが、3年生の学年合唱です。課題曲「大地讃頌」を客席で歌ってくれたのですが、その圧倒的な音量・迫力には鳥肌が立ちました。今年の3年生の自席はハミングホールの後方だったので、3年生が全力で歌っている表情を見ることができました。前方に座っている1・2年生は会場に響き渡る「大地讃頌」のハーモニーを驚きの表情で聴いていました。きっと今の2年生は「来年は自分たちが歌うのだ」という気持ちになったと思いますし、1年生は「3年生の合唱の凄さ」を心に刻みつけたのではないのでしょうか。そして、それが来年の合唱コンクールに引き継がれていくのですね。

今、ラグビーW杯は決勝トーナメントの佳境に入っています。9月下旬から10月にかけて、ラグビー日本代表の活躍は日本中を熱狂させました。目標だったグループリーグ突破・ベスト8を達成した時の感動は記憶に新しいです。これまでラグビーの世界では、日本は世界の強豪国からは全く相手にされないほどの弱小国でした。4年前のW杯で日本が南アフリカを破った時は、世界中が「奇跡の勝利」と大騒ぎになりました。奇跡と騒がれること自体が、ラグビー日本代表の世界の中での立ち位置を表していますよね。

それから4年後の今回のW杯日本大会。ラグビー日本代表は懸命に努力してきたとは言え、多くの日本人や世界各国のラグビーファンは、どのくらい善戦できるかという視点でしか彼らを見ていませんでした。ところが予選リーグから強豪国を次々破る姿に、日本中が熱狂し、世界からは賞賛の声が寄せられたわけです。それでも、選手たちは浮かれることなく、「あれだけの練習を重ねてきた自分たちの力を信じた結果であって、これらの勝利は必然です。」とインタビューに答えていました。自分たちの力を信じ努力し続けて目標を達成した。淡々とした受け答えには、自分を信じるのがどれだけの力を發揮するのかという凄みみたいなものを感じました。

残念ながらラグビー日本代表の快進撃は、決勝トーナメントで南アフリカに敗れたことでストップしました。ただ、敗れた選手たちは、これからさらに上を目指して前に進みたいという話を爽やかに語っていました。日本ラグビーの伝統はこうして引き継がれていくのでしょうかね。

ラグビーを引き合いに出しましたが、「誇りある三中」の一言に集約される伝統は、これからも継続していった欲しいと思いました。

芸術の秋

10月18日（金）合唱コンクール



3年学年合唱『大地讃頌』。堂々と、迫力のある声をホールいっぱいに響かせてくれました。「これが、三中の3年の歌なんだ。」と、1・2年生に刺激を与えるものでした。



金賞クラスの合唱。3年4組、自由曲は『証（あかし）』。



合唱部の美しい歌声には、心が洗われるようでした。



入賞したクラスの実行委員の人たち。実行委員は、クラスをまとめたり、運営を支えたり、いろいろと動いてくれました。お疲れ様。ありがとう。

美術作品の表彰



最優秀賞に輝いたあいさつポスター。

- 東大和市
「あいさつふれあい月間」ポスター
最優秀賞 2年 女子
優秀賞 2年 女子
優秀賞 1年 女子
努力賞 2年 女子
努力賞 1年 女子
努力賞 1年 女子

- 中学生による
薬物乱用防止ポスター
会長賞 2年 男子
会長賞 1年 女子
優秀賞 2年 女子

入賞、おめでとうございます。

スポーツの秋

10月7日（月）1年ダンス教室



6人の講師の方をお招きして、ダンス教室を開きました。6つの色から連想されるものを決めて、その物語をダンスで表現する創作ダンスです。例えば、黒はカラス、黄色はピカチュウなど、事前にクラブの体育委員が考えました。赤は、「情熱」です。

短い時間でしたが、集中力をもって、グループごとにアイデアを出し合い、それぞれのパフォーマンスを披露していました。この体験をしたことで、3学期に予定されているダンスの授業をより楽しみにしてくれたいと思います。

読書の秋

図書室前の掲示



1年生の国語の授業でおこなった、本の紹介をする学習「読書郵便」の代表作が掲示されています。レイアウトを工夫したり、本の内容に興味をもてるよう表現を工夫したりしていて、目を引く作品になっています。

朗読劇場



10月24日、昼休みに行いました。副校長が読み聞かせをするもので、今学期2回目です。今回のお話は、星新一『殺し屋ですよ』。小説のおもしろさを知ってほしくて、やっています。

そして、勉強の秋

9月27日（金）3年国語の授業



あるテーマについて具体策をそれぞれが出して、グループ内で討論するという「話すこと・聞くこと」の授業です。グループごとに「質問」「反論」「共通点の整理」等、話し合いの枠組みをとらえていく学習活動が、分かりやすかったのではないのでしょうか。活発に話し合っていました。

「三中日記」より 三中ホームページにて、鋭意更新中！

10月5日(土) みんなでおそうじ

3年ぶりに実施ができました。日差しは夏を思わせるものの、風は正しく秋の風で、こちよいい日でした。

右写真の1枚目は、実行委員が作成したチラシです。三中学区の各小学校及び青少対に事前に配布し、当日の参加者を募集しました。

9:00に学区の6つの拠点を出発し、ごみを拾い集めながら集合場所の上仲原公園へ向かいます。

2枚目。集めたごみを分別します。

3枚目。9:30頃、続々人が集まってきました。ざっと100名ぐらいの参加がありました。

下の写真。閉会式、実行委員長の言葉。実行委員は各拠点のリーダーを務めるなど、がんばってくれました。1年生2名、3年生18名の委員の人たちに感謝します。

この行事はもう20年近く続いているそうです。地域の子供たちと大人がいっしょに街をきれいにすることで、地域をいっそう愛する空気が広がっていくといいなと思いました。



みんなでおそうじ!

日時:令和元年 10月5日(土)
AM 9:00~10:00 ※雨天中止

場所:第三中学区周辺の道路
および地域 ※各拠点に
集合する

持ち物:ゴミ袋・軍手・火ばさみ
(火ばさみは必要がまれば持ってきてください)

主催:みんなでおそうじ実行委員

第三・第五・第六 小学校
第三中学校
三小・五小・六小・二中 PTA
東大和警察署
東大和市子育て支援部青少年課
東大和市青少年対東第三・第五・第六地区委員会

※ゴミを拾いながら9:40までに上仲原公園に行きます

△CAUTION△
東大和市が指定する「不燃物」は拾わないでください!
(燃やさないゴミ・燃やさない紙類・燃やさないプラスチック類)

★たくさんの方の参加をお待ちしております★



11月2日(土) 東京街道団地ボランティアについて

この活動も、上記「みんなでおそうじ」と同様に20年の歴史をもっています。今年は134名が参加し、高齢者の方々との交流をする予定。**「誇りある三中」生として、地域の様々な活動に貢献してほしい**と思います。

(写真は、一昨年のものです。)